

国語科学習指導案

1 単元名

文章の構成や表現の特徴を捉えて読む『花の形に秘められたふしぎ』

2 単元について

本単元は、一学期に学習する『笑顔という魔法』に続く、説明的文章として配列されている。『笑顔という魔法』は、「情報の取り出し（書かれていることの内容を捉える）」から「文章の解釈（読み深めて解釈する）」までのプロセスを想定したものといえる。そして、本教材は、それまでより一歩進んだ「熟考・評価（自分の考えをもち、表現する）」の段階までが想定されている。そこで、読み取った内容を学習者の中で整理し、相互に説明する活動に取り組み、構成や展開、表現の特徴といった文章の形式面について考えさせたい。本時では、タブレット端末を用いてグラフから読み取った内容をペアで説明し合う活動を取り入れる。

また、直前に学習している『電子レンジの発想』『言葉のゆれを考える』という説明的文章との共通点や相違点を整理させることによって、論理的な説明に有効な表現や根拠の示し方などを身に付けさせ、意見文を書く学習につなげたい。

3 単元の目標

- ・筆者の考えとその根拠に注意して、文章の構成や展開を捉えることができる。（読むこと）
- ・構成および話し方の工夫について理解し、機器を活用して要点を示したり、効果的な話し方をしながら相手に伝わりやすい説明ができる。（話すこと）

4 生徒について

7月実施のCRT検査（小学校6年生までの学習範囲）の平均正答率は、「話すこと・聞くこと」55%（全国58.7%）、「書く事柄や組み立てを考え書く」54.1%（全国59.2%）であった。今年度の学力・学習状況調査の結果からもグラフの数値をあげて話し言葉で説明することのできた本校の生徒の割合は低かった。以上のことから、説明文から読み取った構成に基づき、根拠を挙げて説明することを中心課題とする。また、話し方については苦手意識が強い生徒も多いため、話し方の技術的な指導と練習をスモールステップで行っていききたい。

5 単元の指導と評価の計画

（1）単元における学習課題

- ・形式段落ごとに見出しを付け、文章構成や表現の効果を捉える。それを自分の意見文に生かす。
- ・聞き手に伝わりやすい発表の技術を身に付け、図表を用いて説明する。

（2）ルーブリック

	発表に関わること		資料に関わること
	①声	②目線・動作	③内容
A	聞き手に伝わりやすいように間や抑揚に気を付けながら、はっきりと聞きやすい声で話している。	注目してほしい所を拡大したり、指したりしながら話している。	Bの内容を達成している。さらに、教科書以外の資料を用いて具体例を挙げて説明している。
B	聞き手に聞こえる声で話しているが、聞き手の反応を確かめず、一方的に話している。	半分以上聞き手の方を見ながら話している。	教科書本文や図表から読み取った数値を根拠にして説明している。
C	聞き手に伝わりやすい音量や速さで話していない。	聞き手を見ず、画面やノートを見て発表している。	具体的な数値をあげていない。

6 単元計画（略） ※別紙学習カード参照

7 本時案 (6 / 11)

(1) 本時の目標

- ・機器を活用して要点を示し、効果的な話し方をしながら、グラフから根拠を挙げて調査結果について説明する。(A話すこと・聞くこと イ)

(2) 本時の展開

段階	学習活動	※教師の支援 ■留意点 ◎評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字小テストを行う。 ・本時の学習範囲を音読する。 ・学習課題の提示。 	※問いを明らかにするために調査が行われていることを説明する。
展開	グラフから根拠を挙げて、調査結果を説明しよう。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の流れを確かめる、グループを作る。 ・同じ植物の説明を担当するペアで型に沿って発表内容を確認し、練習する。 (例) ①のグラフからは、2つのことがわかります。1つ目は、21回の調査で合計9998匹というたくさんの昆虫が訪れているということです。2つ目は、訪れる昆虫の数が種類によって異なっていることです。一番多いのはハナアブ・ハエの仲間、全体の70%弱を占めています。次に多いのがハナバチの仲間、20%程度、チョウや甲虫の仲間は10%未満という割合になっています。 ・必要に応じて、発表資料を修正する。 ・違う植物の説明を担当するペアで発表する。 ・2ペア程度、全体での発表を行い、効果的な話し方と調査結果を確認する。 	※「訪れた昆虫の数」「昆虫の種類の割合」の二点に着目するよう指示する。 ※テレビに教師用PCの画面を映し、拡大や書き込みによる説明の工夫ができることを確認する。 ◎機器を活用して要点を示し、効果的な話し方をしながら、グラフから根拠を挙げて調査結果について説明している。(話すこと)
整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークの問題に取り組み、花の形と昆虫の関係についてまとめる。 ・発展問題 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ホタルブクロにはどのような昆虫が訪れると予想できるか。花の形と蜜の位置、虫の特徴を踏まえて説明しよう。 </div> ・振り返りシートに記入し、次時の学習内容を確認する。 	※ルーブリックをもとに相互評価を行い、できていることと次時の目標を確認するよう説明する。

8 本単元でのICT活用場面について

- ・授業の流れの提示、板書の代わりに用いる
- ・発表ノートを用いて、図表を用いた資料を作成する
- ・教科書以外の資料(教師の用意した図書資料のPDFやインターネットサイト)の提示や検索
- ・発表ノートで作成した資料を交流し、仲間の作った作品にコメントを付ける
- ・動画を録画し、自己評価、振り返りに活用する